

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和2年 2月15日

事業所名:キッズサポートsora.

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			通常は、静的、動的活動で分けて使用しているが、長期休みの時の使い方に課題が残る。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			曜日によってはマンツーマンで支援出来ている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			構造化でよくなってきたがまだできる所があると思う。棚の中身などが解りやすいように工夫をしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			掃除は徹底している。運動する場所はクッションフロアにしている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			広く職員が参画できる工夫をしたい。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを配布し、業務改善に繋げられるよう努力している
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			効果的な第三者となると難しい。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月必ず、心理士を講師に迎え勉強会を行っている。勉強内容をもう少し詳しく工夫したいと思う
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			定期的に専門家を交え分析している。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			定期的に使用している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			子供の置かれている環境状況に応じた支援内容が設定されていると思う。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			職員ひとりひとりがきちんと支援計画を把握できるように工夫している。計画書の内容を伝え個々の発達に沿った支援を行っている
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者間で話し合っている。月案作成時にグループで話し合いを行い立案している。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化しないよう、片寄らないようにしている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、必ずが出来ていないので出来るよう工夫したい。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		"必ず"がまだ難しくが時間の調整をし行えるようにしています
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録は毎日残している。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングを通して柔軟に計画の変更や組直しを行っています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			その時の状況にもよるができるだけ担当者が出られるようにしている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			情報のやりとり等を密に行うようにしています。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		医療的ケアを必要とする児童がいない。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアを必要とする児童がいない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保育園での様子、事業所での様子などを話し合いお互いに子どもとの関わり方などに違いが生じないようにしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			お互いに様子を見に行ったりしながらできるだけ情報交換できるようにしている。定期的に訪問し、情報の共有を行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			情報の交換や参加できそうな研修などには進んで参加させていただいています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			同系列の保育園や児童クラブとイベント行事等を通して交流をしている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			参加するようにしています。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			月毎にねらいやそれに向けた取り組み今後の計画等をまとめた物を保護者の方にも確認をしていただく取り組みをしています。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			現在、職員が保護者に支援出来るように研修を行っている。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行わせていただいています。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			内容を確認し、押印してもらっている。契約時や変更のあった時にその都度説明しています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			担当者とも心理士とも相談できる日を設けている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者の集いの実施、ペアレントプログラムの研修等を行いました。来年度はまた違った形で提供できないか検討中です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口の設置をしています、相談事等があった場合にも職員間で話し合いの場を設け迅速に応じるようにしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月のねらいや活動の内容などを月の変わり目に配りホームページの方にも掲示するようにしています。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			書類等の保管以外にも画像等の取り扱いには利用者のみパスワードを通知し、扱いに関しても個人情報取り扱いについての書類に押印をいただくようにしています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳や送迎時に意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		保護者の方からもあまりしてほしくない等の声をきくので検討中です。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルの作成はされているが保護者への周知ができていないのでホームページでの掲載かお会いした時に説明をする等を考えています。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行うようにしています。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約時に確認をし、そういった時の対処方法も職員間で周知するようにしています。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			今アレルギーの児童はいませんが、指示書の確認をしそれに沿って給食やおやつ等も対応するようにしています。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットのまとめがまだできておらず、職員間で共有した物を形として残せるように進行中です。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止マニュアルはあるがまだ職員全体での研修等には至っていない。昨今の事件を通して子ども達の様子や変化をよくみて関係施設とも連携をとれるようにしています。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			マニュアルとしてはあるがそういった事例がまだない。研修等には参加できるように取り組みます。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。